

相談室だより

令和7年1月

金沢市立浅野町小学校

スクールカウンセラー 杉下和恵



新年あけましておめでとうございます。雪のない穏やかな年明けになりました。でも油断は禁物です。健康に気をつけて親子とも風邪を引かぬよう気をつけて下さいね。

子どもたちは新年を迎えて張り切っています

学年の途中ですが、新しい年を迎えて子どもたちは気持ちを新たにしています。そんな時どんな声かけをしますか。2学期の通知表が残念だった子は「ようし、がんばってとりかえすぞ」と思っているに違いありません。そんな時、「3学期は頑張れ」と言いたくなりますが、多分本人なりに頑張っているのに「これ以上どうしたらいいの」と言う気持ちになったり、「うるさいなあ」なんて思うかもしれません。大事なはその子を信じると言うことです。「だいじょうぶ。」「できるよ。」「3学期楽しみだね」と声を掛け、小さいことでも変化を見つけてほめてみてください。本人も気付いていないことを認められたとき、子どもは大きく変わります。でも、変化を見つけるためにはよく見ていなければなりません。これが目配りです。ぜひやってみてください。

相談室はどんなところ？

今年は和室でみなさまをお待ちしています。子どもたちの相談はもちろん、たくさんの方にお会いしたいと思っています。そこで、相談室についてもう少し詳しくお知らせしたいと思います。



①どんなことを相談するの？

どんなことでも大丈夫です。「子どもの学校でのこと」を相談するところだと思いませんか。それだけではありません。もっとひろげて考えて下さい。「家での様子を見て不安なこと」「親としての関わり方」、さらには家族が元気でないと子どもは元気になれません。「お母さん自身のこと」でも話してみませんか。だれかに話すことで気持ちの整理ができて、どうしたらいいのかが見えてくるのだそうです。何より気持ちを軽くしてください。

②だれが行くの？

お母さんが相談に来られることが多いですが、お子さんも一緒に来られたり、両親で来られるのもおすすめです。お子さんとならお子さんの気持ちを聞きながら話すことができます。ご両親なら、お二人の共通理解を深めることもできます。同じような悩みをお持ちのお友達を誘って、おばあちゃんと一緒に、そんな方もいらっしやいます。どうぞ自分にあった形で考えてみて下さい。

③何回行くの？

何回でもオーケーです。1回の人もいれば、考えてまた来られる人もいます。1回目相談したことをやってみて次どうするかを相談に来られる人もいます。うれしいのはその後の様子を報告に来てくれる人が多いことです。ぜひ何回でもどうぞ。

④どう話せばいいの？

「聞きたいことがまとまらない」「これって相談？」なんて思いませんか。何から話したらいいかなんて考えなくても大丈夫です。もやもやしたらとりあえず来てみませんか。話しているうちに困っていることが自然と分かってきます。何の準備を要りません

☆新しい学年に向けて準備の時期とも言える今こそスギえもんと話してみませんか。もやもやしていることをいっしょに考えさせていただきます。